

製品名: ABHD8 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06443**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	45kDa

抗原情報

遺伝子名	ABHD8
別名	ABHD8; Abhydrolase domain-containing protein 8
遺伝子 ID	79575.0
SwissProt ID	Q96I13
免疫原	抗血清はヒト ABHD8 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 291-340

背景

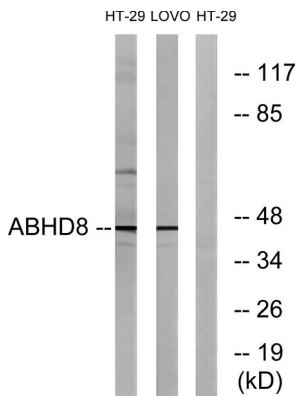
この遺伝子はミトコンドリアリボソームタンパク質 L34 の遺伝子上流に位置し、L34 と頭対頭の配列をなしています。予測されるタンパク質は、 α/β 加水分解酵素フォールドと分泌リパーゼドメインを含みます。[RefSeq 提供、2008年7月],類似性: AB 加水分解

酵素スーパーファミリーに属します。、

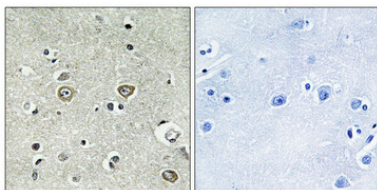
研究分野

-

画像データ



HT-29 細胞および LOVO 細胞のライセートを ABHD8 抗体を用いてウェスタンブロット解析した。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4°C、一晚) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。